

平成2年度 学校評価〈経年変容〉

平成2年12月実施

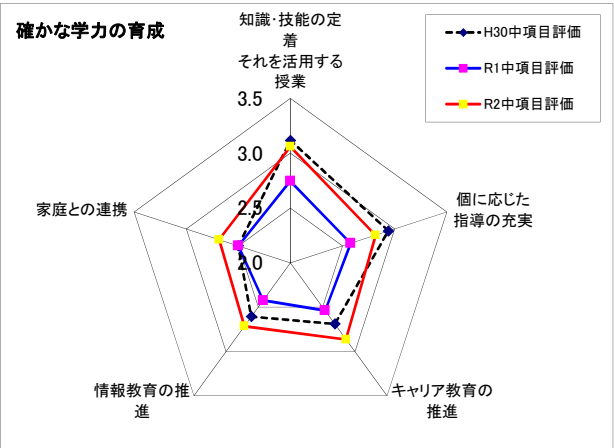
小郡市立小郡中学校(教職員)

◆確かな学力の育成

	知識・技能の定着 それを活用する授業	個に応じた 指導の充実	キャリア教育の推 進	情報教育の推進	家庭との連携
H30中項目評価	3.12	2.94	2.69	2.61	2.50
R1中項目評価	2.75	2.58	2.54	2.42	2.50
R2中項目評価	3.06	2.82	2.86	2.71	2.68

大項目評価	H30	R1	R2
	2.85	2.60	2.89
	B	B	B

4≥A>3.25≥B>2.5≥C>1.75≥D

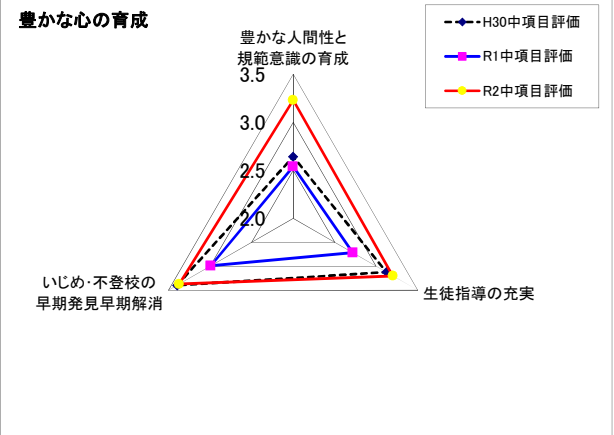


◆豊かな心の育成

	豊かな人間性と 規範意識の育成	生徒指導の充実	いじめ・不登校の 早期発見早期解消
H30中項目評価	2.64	3.12	3.40
R1中項目評価	2.54	2.72	2.99
R2中項目評価	3.23	3.20	3.37

大項目評価	H30	R1	R2
	3.10	2.75	3.28
	B	B	A

4≥A>3.25≥B>2.5≥C>1.75≥D

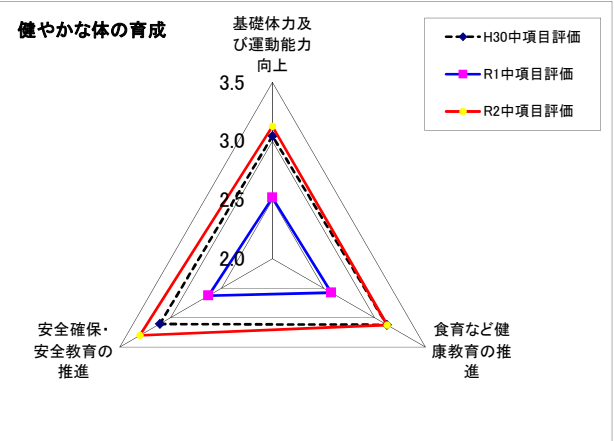


◆健やかな体の育成

	基礎体力及び運動 能力向上	食育など健康教育 の推進	安全確保・安全教 育の推進
H30中項目評価	3.04	3.12	3.11
R1中項目評価	2.52	2.58	2.63
R2中項目評価	3.13	3.13	3.30

大項目評価	H30	R1	R2
	3.10	2.58	3.21
	B	B	B

4≥A>3.25≥B>2.5≥C>1.75≥D

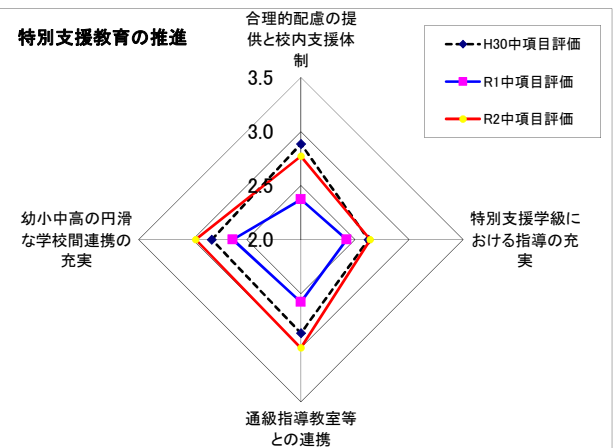


◆特別支援教育の推進

	合理的配慮の提供 と校内支援体制	特別支援学級にお ける指導の充実	通級指導教室等と の連携	幼小中高の円滑な 学校間連携の充実
H30中項目評価	2.89	2.63	2.86	2.82
R1中項目評価	2.37	2.42	2.58	2.63
R2中項目評価	2.77	2.64	3.00	2.97

大項目評価	H30	R1	R2
	2.79	2.50	2.85
	B	C	B

4≥A>3.25≥B>2.5≥C>1.75≥D

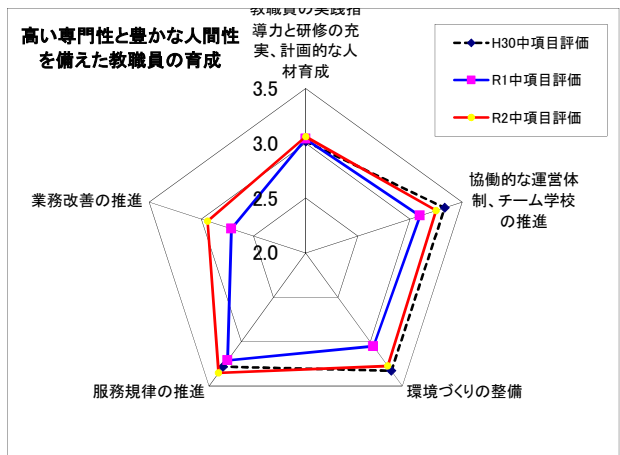


◆高い専門性と豊かな人間性を備えた教職員の育成

	教職員の実践指導力と研修の充実、計画的な人材育成	協働的な運営体制、チーム学校の推進	環境づくりの整備	服務規律の推進	業務改善の推進
H30中項目評価	3.02	3.33	3.33	3.28	
R1中項目評価	3.04	3.10	3.05	3.21	2.71
R2中項目評価	3.06	3.25	3.27	3.35	2.94

大項目評価	H30	R1	R2
	3.16	3.03	3.18
	B	B	B

4 ≥ A > 3.25 ≥ B > 2.5 ≥ C > 1.75 ≥ D

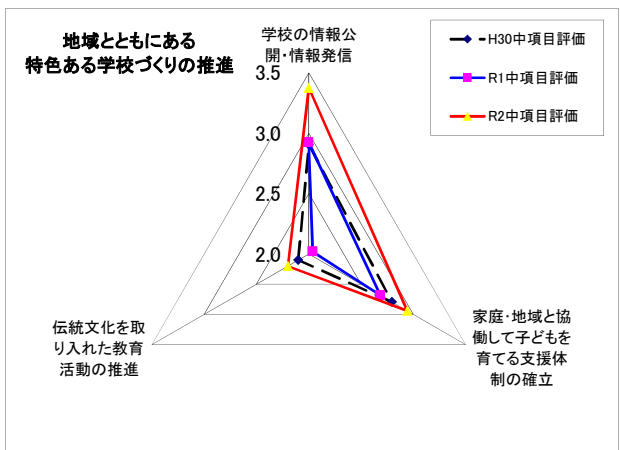


◆地域とともにある特色ある学校づくりの推進

	学校の情報公開・情報発信	家庭・地域と協働して子どもを育てる支援体制の確立	伝統文化を取り入れた教育活動の推進
H30中項目評価	2.91	2.80	2.10
R1中項目評価	2.92	2.69	1.96
R2中項目評価	3.38	2.94	2.20

大項目評価	H30	R1	R2
	2.75	2.66	2.99
	B	B	B

4 ≥ A > 3.25 ≥ B > 2.5 ≥ C > 1.75 ≥ D

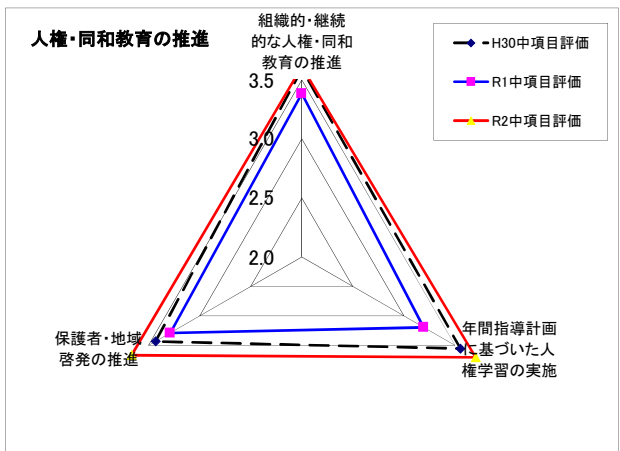


◆人権・同和教育の推進

	組織的・継続的な人権・同和教育の推進	年間指導計画に基づいた人権学習の実施	保護者・地域啓発の推進
H30中項目評価	3.59	3.55	3.43
R1中項目評価	3.38	3.19	3.29
R2中項目評価	3.81	3.70	3.67

大項目評価	H30	R1	R2
	3.54	3.29	3.66
	A	A	A

4 ≥ A > 3.25 ≥ B > 2.5 ≥ C > 1.75 ≥ D



大項目	1 確かな学力の育成		2.89	B	小郡市立小郡中学校(教職員)			
中項目	小項目	評価平均		小項目の評価基準				
		標準偏差						
1	知識や技能の定着とそれを活用する授業の推進	① 学力向上プランに基づいて授業実践を行っている。	2.90	B	4	いつも学力向上プランを意識して、授業実践を行っている。		
			0.54		3	概ね学力向上プランを意識して、授業実践を行っている。		
		② 子ども自身の「めあて」の設定につながる導入の工夫を行っている。	3.20	B	2	時々学力向上プランを意識して、授業実践を行っている。		
			0.60		1	あまり意識して取り組んでいない。		
	③ 子どもの学習の定着を図るために、まとめや振り返りの時間を授業に位置付けている。	2.95	B	4	全体計画の、8割以上の授業で実施できている。			
		0.67		3	6割以上の授業で実施できている。			
	④ 子どもの学習の定着を図るために、板書(ノート指導)やワークシートを工夫している。	3.25	B	2	4割以上の授業で実施できている。			
		0.70		1	あまり実施できていない。			
	中項目の評価		⑤ 発展学習など、基礎的・基本的内容を活用する場面を意図的に設定している。	3.00	B	4	全体計画の、8割以上の授業で実施できている。	
	3.06	B		0.63		3	6割以上の授業で実施できている。	
2	個に応じた指導の充実 〔担当者〕 田中 聡之	⑥ 補助簿等を活用し、子どものつまづきや習熟の程度に応じた学習指導を行っている。	2.68	B	4	全体計画の、8割以上の授業で実施できている。		
			0.57		3	6割以上の授業で実施できている。		
	中項目の評価		⑦ 普通の学習指導を評価し、改善を図るなど、指導と評価の一体化を図っている。	2.95	B	2	4割以上の授業で実施できている。	
	2.82	B		0.51		1	あまり実施できていない。	
3	キャリア教育の推進 〔担当者〕 野村 広義	⑧ 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、学年の取組等を相互に関連づけた指導を行っている。	2.94	B	4	積極的に実施できている。		
			0.52		3	概ね実施できている。		
	中項目の評価		⑨ 年間計画に基づいた、段階的なキャリア教育を推進している。	2.79	B	2	少し実施できている。	
	2.86	B		0.61		1	実施できていない。	
4	情報教育の推進 〔担当者〕 松島 光	⑩ 場に応じた学習用具の準備やICT機器の効果的な活用をしている。	2.78	B	4	全体計画の、8割以上の授業で実施できている。		
			0.79		3	6割以上の授業で実施できている。		
	中項目の評価		⑪ 子どもが情報モラルを身につけ、適切にICT機器を活用できるように指導している。	2.65	B	2	4割以上の授業で実施できている。	
	2.71	B		0.84		1	あまり実施できていない。	
5	家庭との連携 〔担当者〕 田中 聡之	⑫ 子どもの学びの成果や変容を保護者へ発信している。	2.84	B	4	積極的に実施できている。		
			0.74		3	概ね実施できている。		
	中項目の評価		⑬ 家庭学習の習慣化に向けて、保護者と連携して取り組んでいる。	2.53	B	2	少し実施できている。	
	2.68	B		0.60		1	実施できていない。	

大項目	2 豊かな心の育成		3.28	A	小郡市立小郡中学校(教職員)							
中項目	小項目	評価平均		小項目の評価基準								
		標準偏差		4	3	2	1					
1	豊かな人間性と 規範意識の育成	① 資料の分析を行い、導入や発問等を工夫した授業を行っている。(生徒の道徳的価値の理解、自分自身の振り返り)	3.29	A	4	8割以上の授業で実施できている。	3	6割以上の授業で実施できている。	2	4割以上の授業で実施できている。	1	実施できていない。
			0.45		4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
		② 「私たちの道徳」を生かした授業を行っている。	3.18	B	4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
			0.83		4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
	③ 年間指導計画に基づいて道徳的実践力の育成を目指した授業を行っている。	3.21	B	4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。	
		0.56		4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。	
	④ 計画的に規範教育(交通安全・万引防止・占有離脱物横領防止・薬物乱用防止・性の逸脱行動防止・ネットによるいじめ等防止など)に取り組んでいる。	3.23	B	4	3項目以上取り組んでいる。	3	2項目取り組んでいる。	2	1項目取り組んでいる。	1	取り組んでいない。	
		0.58		4		3		2		1		
	中項目の評価				4		3		2		1	
	3.23 B		⑤									
2	生徒指導の充実	⑥ 生徒指導の機能(自己決定・共感的人間関係・自己存在感)を生かした授業・指導を行っている。	3.30	A	4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
			0.46		4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
		⑦ 年間指導計画に従い、系統的・計画的な推進を行っている。	3.05	B	4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
			0.50		4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
	中項目の評価				4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
	3.20 B		⑧	3.25	B	4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1
3	いじめ・不登校の 早期発見と早期対応	⑨ いじめの未然防止や早期発見に向けて日常の観察やアンケート等による生徒理解を行っている。	3.59	A	4	アンケートやいじめチェックリストをもとに積極的にできている。	3	アンケートやいじめチェックリストをもとに概ねできている。	2	アンケートやいじめチェックリストをもとに少しできている。	1	実施できていない。
			0.49		4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
		⑩ 他の教師や関係機関等と連携し、組織的に取り組んでいる。	3.32	A	4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
			0.47		4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
	⑪ 不登校生徒への対応や予防に向けて「ふくおかアクション3」「保護者のアクション3」の取組を推進している。	3.00	B	4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。	
		0.80		4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。	
中項目の評価				4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。	
3.37 A		⑫	3.60	A	4	積極的に実施できている。	3	概ね実施できている。	2	少し実施できている。	1	実施できていない。
			0.58		4		3		2		1	

大項目		3 健やかな体の育成		3.21	B	小郡市立小郡中学校(教職員)			
中項目		小項目		評価平均		小項目の評価基準			
				標準偏差					
1	基礎体力及び運動能力の向上	①	数値目標や「1校1取組」運動を意識して、体力向上プランを計画的に実施している。	3.00	B	4	いつも意識して、体力向上に向けた指導を行っている。		
				0.63		3	概ね意識して、体力向上に向けた指導を行っている。		
	[担当者] 今熊 尚紀	②	教育活動全般を通して生徒の意識づくり・態度づくりに取り組んでいる。	3.24	B	2	時々意識して、体力向上に向けた指導を行っている。		
				0.55		1	まったく意識して取り組んでいない。		
中項目の評価		③				4			
3.13	B					3			
2	食育など健康教育の推進	④	健康教育指導計画に基づいて、規則正しく健康に過ごせるよう知識・態度・習慣を身に付ける指導を行っている。	3.33	A	4	いつも意識的に取り組んでいる。		
				0.67		3	概ね意識して取り組んでいる。		
	[担当者] 川口 茜	⑤	食育に関する年間指導計画に基づいて、学級活動や給食の時間等に食育を推進している。	2.86	B	2	時々意識して取り組んでいる。		
				0.64		1	まったく意識して取り組んでいない。		
中項目の評価		⑥				4			
3.13	B					3			
3	安全確保・安全教育の推進	⑦	安全教育指導計画に基づき、安全確保の意識を高め、技能を身に付けることができるよう取り組を進めている。	3.25	B	4	いつも意識して取り組んでいる。		
				0.54		3	概ね意識して取り組んでいる。		
	[担当者] 今熊 尚紀	⑧	学校防災計画に基づき、防災に関する意識を高め、技能を身に付けることができるよう取り組を進めている。	3.30	A	2	時々意識して取り組んでいる。		
				0.56		1	まったく意識して取り組んでいない。		
中項目の評価		⑩				4			
3.30	A					3			
						2			
						1			

大項目	4 特別支援教育の推進	2.85	B	小郡市立小郡中学校(教職員)				
中項目	小項目	評価平均		小項目の評価基準				
		標準偏差						
1	合理的配慮の提供と継続性のある校内支援体制の充実	①	柔軟な教育課程の編成や学習内容の精選、教材・教具の工夫等による合理的配慮を図っている。	2.75	B	4	よく合理的配慮が図れている。	
				0.60		3	概ね合理的配慮が図れている。	
	〔担当者〕 光安 新次	②	校内委員会が定期的に開催され、ケース会議が行われている。	2.78	B	2	あまり合理的配慮が図れていない。	
				0.79		1	全く合理的配慮が図れていない。	
	中項目の評価		③	特別支援教育コーディネーターの存在を全職員や保護者が周知しており、連携がとれている。	2.79	B	4	校内委員会が定期的に開かれ、適切にケース会議が行われている。
					0.67		3	校内委員会が学期ごとに開かれ、概ねケース会議が行われている。
						2	校内委員会が不定期に開かれ、あまりケース会議は行われていない。	
						1	校内委員会が開かれず、ケース会議も全く行われていない。	
2	特別支援学級における指導の充実	④	特別支援学級の教育課程や指導内容が教職員で共有されている。	2.33	C	4	特別支援教育コーディネーターとの連携がよくとれている。	
				0.62		3	特別支援教育コーディネーターとの連携が概ねとれている。	
	〔担当者〕 光安 新次	⑤	インクルーシブ教育システム構築(障害のある者と障害のない者が可能な限り共に学ぶ仕組み)に向けた校内研修会が実施されている。	2.71	B	4	特別支援教育コーディネーターとの連携が概ねとれている。	
				0.70		3	特別支援教育コーディネーターとの連携があまり取れていない。	
	中項目の評価		⑥	合理的配慮を明記した個別的教育支援計画や個別の指導計画が活用されている。	2.85	B	2	特別支援教育コーディネーターとの連携が全くとれていない。
					0.53		4	すべての教職員で共有されている。
						3	概ね教職員で共有されている。	
						2	一部の教職員でしか共有されていない。	
						1	全く教職員で共有されていない。	
3	通級指導教室等との連携	⑦	通級による指導と連携した個別の指導計画に基づいた指導が行われている。	3.07	B	4	確実に校内研修が実施されている。	
				0.44		3	概ね校内研修が実施されている。	
	〔担当者〕 光安 新次	⑧	巡回相談や専門機関(医療機関、発達障害者支援センターなど)との連携を図っている。	2.75	B	2	あまり校内研修は実施されていない。	
				0.92		1	全く校内研修は実施されていない。	
	中項目の評価		⑨	発達障害などに関する実態把握を行い、個別的教育支援計画や個別の指導計画が作成されている。	3.15	B	4	個別的教育支援計画や個別の指導計画がよく活用されている。
					0.53		3	個別的教育支援計画や個別の指導計画が概ね活用されている。
						2	個別的教育支援計画や個別の指導計画があまり活用されていない。	
						1	個別的教育支援計画や個別の指導計画が全く活用されていない。	
4	幼・小・中・高の円滑な学校間接続の充実	⑩	特別な支援を必要とする生徒について、中1ギャップ解消のための小中連携を図っている。	2.92	B	4	通級による指導とよく連携している。	
				0.62		3	通級による指導と概ね連携している。	
	〔担当者〕 光安 新次	⑪	中高の情報交換、特別支援学校との連携等を図っている。	3.08	B	2	通級による指導とあまり連携はしていない。	
				0.83		1	通級による指導と全く連携していない。	
	中項目の評価		⑫	個別的教育支援計画や「ふくおか就学サポートノート」を活用した学校間接続が行われている。	2.92	B	4	巡回相談や専門機関とよく連携を図っている。
					0.95		3	巡回相談や専門機関と概ね連携を図っている。
						2	巡回相談や専門機関とあまり連携していない。	
						1	巡回相談や専門機関と全く連携していない。	

大項目		5 高い専門性と豊かな人間性を備えた教職員の育成		3.18	B	小郡市立小郡中学校(教職員)			
中項目		小項目		評価平均		小項目の評価基準			
				標準偏差					
1	教職員の実践指導力と職能成長を高める研修の充実、計画的な人材育成の推進	① 実践的指導力を高めるために、自ら研修の機会を求め、進んで校外研修に参加している。(義務・担当者・全員参加は除く)	2.96	B	4	自己の課題を設定し、年に3回以上の校外研修に参加している。			
			0.77		3	自己の課題を設定し、年に2回以上の校外研修に参加している。			
		② 授業研究を伴う校内研究で、積極的に授業を公開したり参観したりして、授業力量を高めている。	2.86	B	4	自らの授業公開と授業参観をそれぞれ年に2回以上行っている。			
			0.71		3	自らの授業公開と授業参観をそれぞれ年に1回以上行っている。			
					2	自らの授業公開と授業参観のどちらかを年に1回以上行っている。			
		[担当者] 山村 栄揮	③ 校内研修が計画的に位置づけられ、組織的な人材育成を図っている。	3.38	A	4	積極的に実施できている。		
	0.58				3	概ね実施できている。			
	中項目の評価		④			4			
	3.06			B			3		
							2		
						1			
2	協働的な運営体制 チーム学校の推進 [担当者] 山村 栄揮	⑤ 学校教育目標具現化のために、他の職員と協働して教育活動に取り組んでいる。	3.28	A	4	いつも、他の職員との共通理解を図りながら、教育活動を行っている。			
			0.45		3	概ね、他の職員との共通理解を図りながら、教育活動を行っている。			
					2	時々、他の職員との共通理解を図りながら、教育活動を行っている。			
	中項目の評価		⑥ 学校運営への積極的な参画をしている。	3.22	B	4	いつも、校務分掌に関する積極的な提案ができています。		
	3.25			B			3	概ね、校務分掌に関する積極的な提案ができています。	
							2	時々、校務分掌に関する積極的な提案ができています。	
					1	あまり、校務分掌に関する積極的な提案ができていない。			
3	教職員が安心して子どもと向き合える環境づくりの整備	⑦ 日々の清掃の充実・徹底をし、美化意識の向上を図る指導を行っている。	3.71	A	4	毎日の清掃活動に教師自ら範を示し、生徒と共に取り組んでいる。			
			0.45		3	毎日清掃監督区域に赴き、時には範を示しながら、指導を行っている。			
					2	時々清掃監督区域に赴き、指導を行っている。			
	[担当者] 山村 栄揮	⑧ 「学ぶ意欲」を高めるための基盤となる学習環境やユニバーサルデザイン(UD)を意識した教室環境の整備を行っている。	3.12	B	4	いつも、積極的に取り組んでいる。			
			0.65		3	概ね、取り組んでいる。			
	中項目の評価		⑨ 安全・快適な学校生活を送れるように、施設設備の点検・整備を行っている。	3.00	B	4	いつも、積極的に行っている。		
3.27		A				3	概ね、行っている。		
						2	あまり、行っていない。		
					1	全く、行っていない。			
4	服務規律の推進	⑩ 諸帳簿(出勤簿、休暇等届、出張命令書等)を適切に処理している。	3.48	A	4	いつも、意識して諸帳簿(出勤簿、休暇等届、出張命令書)を適切に処理している。			
			0.57		3	概ね、意識して諸帳簿(出勤簿、休暇等届、出張命令書)を処理している。			
					2	時々、意識して諸帳簿(出勤簿、休暇等届、出張命令書)を処理している。			
	[担当者] 山村 栄揮	⑪ 教育公務員としてTPOに合わせた言動・服装を心がけている。	3.23	B	4	いつも、TPOに合わせた言動・服装を心がけている。			
			0.50		3	概ね、TPOに合わせた言動・服装を心がけている。			
	中項目の評価		⑫			4			
3.35		A				3			
						2			
					1				
5	業務改善の推進	⑬ 超過勤務の縮減ができるように、意識して取り組んでいる。	2.96	B	4	いつも、意識して超過勤務の縮減に取り組んでいる。			
			0.72		3	概ね、意識して超過勤務の縮減に取り組んでいる。			
					2	時々、意識して超過勤務の縮減に取り組んでいる。			
	[担当者] 山村 栄揮	⑭ 働き方を見直し、業務を整理するなど効率化に取り組んでいる。	2.92	B	4	いつも、働き方を見直し、業務を整理するなど効率化に取り組んでいる。			
			0.74		3	概ね、働き方を見直し、業務を整理するなど効率化に取り組んでいる。			
	中項目の評価		⑭			4			
2.94		B				3			
						2			
					1				

大項目		6 地域とともに特色ある学校づくりの推進		2.99	B	小郡市立小郡中学校(教職員)				
中項目		小項目		評価平均		小項目の評価基準				
				標準偏差						
1	学校の情報公開・情報発信	① 学校教育に関する情報を保護者等に発信している。	3.39	A	4	月4回以上、学校・学年・学級通信等を発行している。				
			0.82		3	月2回以上、学校・学年・学級通信等を発行している。				
	[担当者] 山村 栄揮	② 生徒に関する情報を保護者と共有し、連絡を密に取っている。	3.36	A	2	月に1回程度、学校・学年・学級通信等を発行している。				
			0.62		1	ほとんど、あるいは全く発行していない。				
	中項目の評価		③			4				
	3.38	A				3				
						2				
						1				
	2	家庭・地域と協働して子どもを育てる支援体制の確立	④ 地域の関係機関・PTAとの連携協力を図るため、地域やPTAの諸活動へ積極的に参加している。	3.00	B	4	いつも、積極的に参加している。			
				0.82		3	概ね、参加している。			
⑤ 学校で、地域のひと(学校支援ボランティア等)・もの・ことを活用した取組を推進している。		3.00	B	4	よく、地域のひと・もの・ことを活用した取組を推進している。					
		0.84		3	時々、地域のひと・もの・ことを活用した取組を推進している。					
⑥ 土曜日授業(学校統一公開日)等の行事を保護者(地域)に伝えるなど、積極的な参加を呼びかけている。		3.43	A	4	いつも、積極的に呼びかけている。					
		0.58		3	概ね、呼びかけている。					
⑦ 生徒に対して地域行事やボランティア活動に参加するように呼びかけている。		2.76	B	4	いつも、積極的に呼びかけている。					
		0.75		3	概ね、呼びかけている。					
⑧ 「新家庭教育宣言」を基に、学校・家庭・地域の連携した取組を推進している。		2.56	B	4	積極的に取組を推進している。					
		0.60		3	時々、取組を推進している。					
[担当者] 山村 栄揮	⑨ 「小郡の子ども共育10の実践」を基に、学校・家庭・地域の連携した取組を推進している。	2.79	B	2	あまり、取組を推進していない。					
		0.83		1	全く、取組を推進していない。					
中項目の評価		⑩			4					
2.94	B				3					
					2					
					1					
3	伝統文化を取り入れた教育活動推進	⑪ 地域人材を活用して、伝統文化に関する学習を推進している。	2.20	C	4	積極的に取組を推進している。				
	0.65			3	時々、取組を推進している。					
	[担当者] 各学年主任				2	あまり、取組を推進していない。				
中項目の評価		⑫			1	全く、取組を推進していない。				
2.20	C				4					
					3					
					2					
					1					

大項目		7 人権・同和教育の推進		3.66	A	小郡市立小郡中学校(教職員)				
中項目		小項目		評価平均		小項目の評価基準				
				標準偏差						
1	組織的・継続的な人権・同和教育の推進	①	校内の人権教育を総合的に推進するために共通理解を図り、組織的に取り組んでいる。	3.60	A	4	積極的に実施できている。			
				0.49		3	概ね実施できている。			
		②	人権教育に関する校内研修が位置づけられ、校外研修に参加している。	3.64	A	2	少し実施できている。			
		③	学校・学年としての取組の点検及び評価、改善を行っている。	3.60	A	1	実施できていない。			
	[担当者] 森山 直志			0.49		4	積極的に参加できている。			
						3	概ね参加できている。			
						2	少し参加できている。			
						1	参加できていない。			
	中項目の評価					4	取組が行われるごとに、取組の点検、評価、改善を行っている。			
	3.61	A	④			3	学期ごとに取組の点検、評価、改善を行っている。			
						2	年度末に取組の点検、評価、改善を行っている。			
						1	取組の点検、評価、改善を行っていない。			
2	年間指導計画に基づいた計画的な人権問題学習の実施	⑤	年間指導計画に従い、系統的な人権教育を行っている。	3.88	A	4	年間指導計画に従い、8割以上の授業で実施できている。			
				0.32		3	年間指導計画に従い、6割以上の授業で実施できている。			
		⑥	生徒が日常生活における人権侵害や差別的事象等人権にかかわる問題に気づき、自ら解決しようとする力を育てている。	3.52	A	2	年間指導計画に従い、4割以上の授業で実施できている。			
		⑦	人権学習を進める際には、個別の問題についての理解を深めるとともに、人権の視点に立った集団づくりに努めている。	3.71	A	1	実施できていない。			
	[担当者] 森山 直志			0.45		4	いつも意識して、人権感覚の育成のために取り組んでいる。			
						3	概ね意識して、人権感覚の育成のために取り組んでいる。			
						2	時々意識して、人権感覚の育成のために取り組んでいる。			
						1	あまり意識して取り組んでいない。			
	中項目の評価					4	差別や偏見等の解消に向けて、積極的に取り組んでいる。			
	3.70	A	⑧			3	差別や偏見等の解消に向けて、概ね取り組んでいる。			
						2	差別や偏見等の解消に向けて、時々取り組んでいる。			
						1	あまり意識して取り組んでいない。			
3	保護者・地域啓発の推進	⑨	地域、保護者へ向け、公開人権学習等で人権・同和問題に関する啓発を行っている。	3.67	A	4	意識して様々な差別解消へ向けて取り組んでいる。			
				0.47		3	概ね意識して様々な差別解消へ向けて取り組んでいる。			
		⑩	人権教育をより効果的に推進するために、人権教育に関係する機関との連携を図っている。	3.67	A	2	少し意識して様々な差別解消へ向けて取り組んでいる。			
		[担当者] 森山 直志			0.47		1	あまり意識して取り組んでいない。		
						4	積極的連携を図り、学びの場としている。			
						3	概ね連携を図り、学びの場としている。			
						2	時々連携を図り、学びの場としている。			
						1	あまり連携を図ることができていない。			
	中項目の評価					4				
	3.67	A	⑪			3				
						2				
						1				